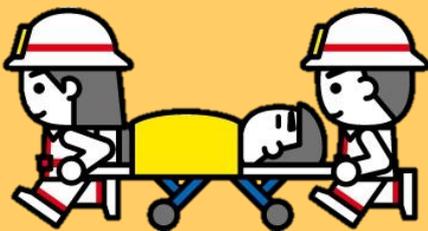


くらしをまもる
わたしたちの

しょうぼう

消防



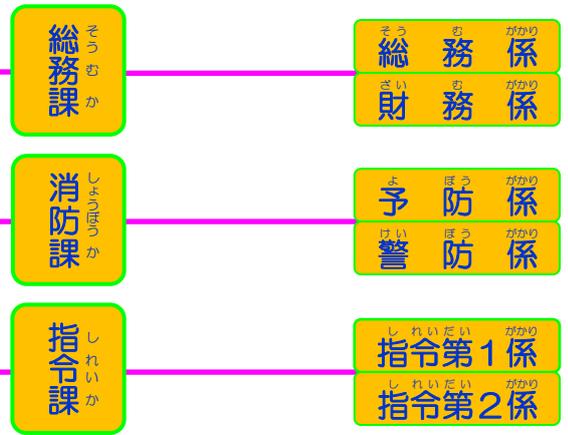
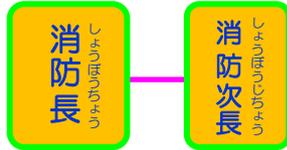
きょうとちゅうぶこういきしょうぼうくみあい
京都中部広域消防組合

消防本部・消防署の体制

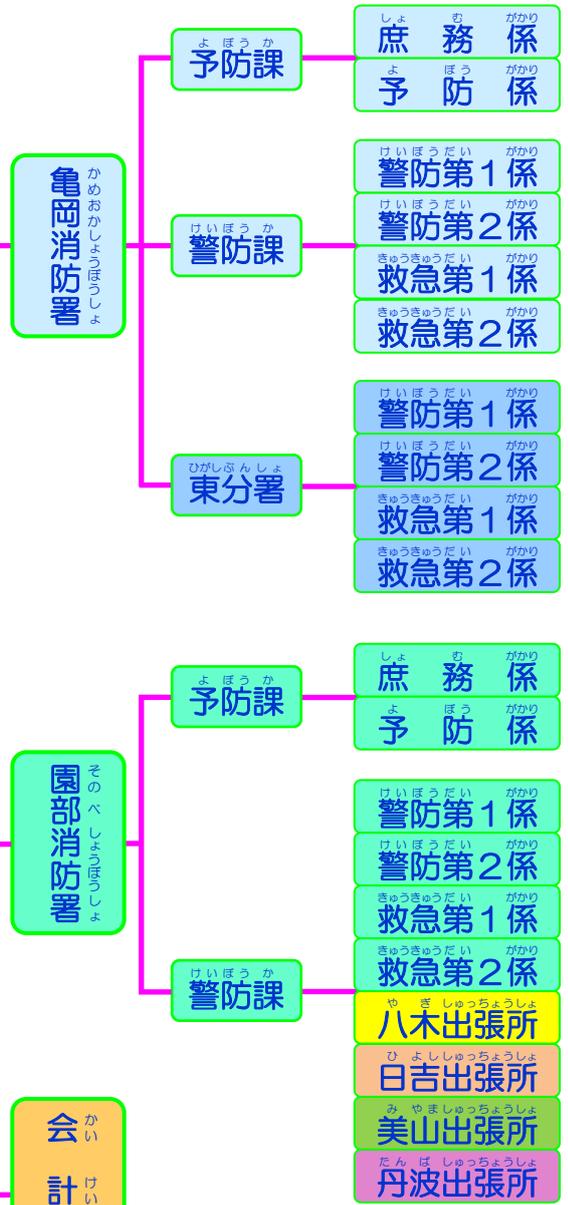
火事・救急・救助・地震・水害などの災害に備えて、消防本部や消防署などに消防職員と消防車両を配置しています。



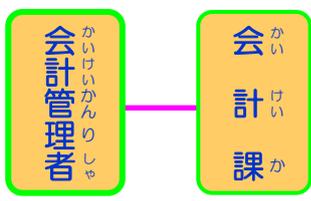
ぼくたちは、「消太」といいます。
よろしくお願ひします。



消防本部・消防署・分署・出張所の配置



いろんなところに消防署や出張所があるよ！



しょうぼうほんぶ しょうぼうしよ ぶんしよ しゅっちようしよ しょうぼうしやりよう
消防本部・消防署・分署・出張所の消防車両

しょうぼうほんぶ 消防本部	
	
指	
資	
消	

かめおかしょうぼうしよ 亀岡消防署	
	
指	
P	
T	
R	
L	
A	
非P	
非A	
防	
査	
ひがしぶんしよ 東分署	
	
P	
化	
A	
連	

そのへしょうぼうしよ 園部消防署	
	
指	
広	
P	
T	
L	
A	
非P	
非A	
防	
査	
やぎしゅっちようしよ 八木出張所	
	
P	
A	
連	

いろいろなくるまがあるよ!	
	
ひよしゅっちようしよ 日吉出張所	
	
P	
A	
連	

みやましゅっちようしよ 美山出張所	
	
P	
A	
連	
たんばしゅっちようしよ 丹波出張所	
	
P	
A	
連	

- P** しょうぼうしどうしよ
消防ポンプ自動車
- T** すいそうつきしょうぼうしどうしよ
水槽付消防ポンプ自動車
- R** きゅうじょこうきくしよ
救助工作車
- L** はしごしどうしよ
はしご自動車
- A** きゅうきゅうしどうしよ
救急自動車
- 化** かがくしょうぼうしよ
化学消防車
- 指** しんれいしよ
指令車
- 広** しんれいこうほうしよ
指令広報車
- 防** ぼうかこうほうしよ
防火広報車
- 査** きさつしよ
査察車
- 連** れんらくしよ
連絡車
- 資** しきざいはんそうしよ
資機材搬送車
- 消** しょうかつうほうくんれんしどうしよ
消火・通報訓練指導車
- 非P** ひじょうようしょうぼうしどうしよ
非常用消防ポンプ自動車
- 非A** ひじょうようきゅうきゅうしどうしよ
非常用救急自動車



しょうぼうしょくいん ふくそう
消防職員の服装



かじ きゅうきゅう きゅうじょ じしん すいかい げんぱ しゅつどう しょうぼうしょくいん ふくそう
 火事・救急・救助・地震・水害などの現場に出動する消防職員の服装には、
 いろいろなものがあります。

いつも着ている服装です。



ふゆ き せいふく
冬に着る制服

なつ き せいふく
夏に着る制服

しょうぼうたいいん
消防隊員

きゅうじょたいいん
救助隊員

きゅうきゅうたいいん
救急隊員

さいがい はっせい
災害が発生したときに、着る服装です。



かじのとき

すいなんじご
水難事故のとき

とくしゅなじご
特殊な事故などのとき

でんきじご
電気事故のとき

きゅうきゅう
救急のとき

しょうぼうたいいん ほうすいかつどう
消防隊員による放水活動



かじ ねつ ひ こ しょうぼう
火事の熱や火の粉から消防
たいいん からだ まも ぼうか
隊員の身体を守るために、防火
ふく き
服を着ます。

きゅうじょたいいん きゅうしゅつかつどう
救助隊員による救出活動



ゆうどく かかくやくひん きゅうじょ
有毒ガスや化学薬品から救助
たいいん からだ まも かかくぼう
隊員の身体を守るために、化学防
ごふく き
護服を着ます。

きゅうきゅうたいいん きゅうごかつどう
救急隊員による救護活動



びょうげんきん かんせん きゅうきゅう
病原菌などの感染から救急
たいいん からだ まも かんせん
隊員の身体を守るために、感染
ぼうし い き
防止衣を着ます。

消防活動に使用する装備

かじ きゅうきゅう きゅうじょ じしん すいがい げんば しゅつどう そうび つか
火事・救急・救助・地震・水害などの現場に出動するときには、いろいろな装備を使います。



しょうぼうたいいん しやう だいひやうてき そうび
消防隊員が使用する代表的な装備です。【ホースと筒先の使い方】

① 消防自動車から
ホースを降ろして、ポンプにつなぎます。



② 火事の現場まで、
ホースを伸ばしています。



③ 火事の現場に着いたら、ホースの先に
筒先をつなぎます。



④ 筒先をかまえて、燃えているところに放水します。



きゅうじょたいいん しやう だいひやうてき そうび
救助隊員が使用する代表的な装備です。【油圧器具の使い方】

① 救助工作車から油圧器具を降ろします。



② 救助の現場まで、油圧器具を運びます。



③ 油圧器具で、挟まっている部分のすきまを広げたりして、人を助けます。



きゅうきゅうたいいん しやう だいひやうてき そうび
救急隊員が使用する代表的な装備です。【ストレッチャー（担架）の使い方】

① 救急自動車からストレッチャーを降ろして、救急の現場まで運びます。



② ストレッチャーに病人やけが人を入れて、救急自動車まで移動します。



③ 病人やけが人を乗せたストレッチャーを救急自動車に乗せます。



しょうぼうしょくいん ひごころ かつどう

消防職員の日頃の活動



しょうぼうしょくいん かじ しご お とく
消防職員は、火事や事故が起こらないように、いろいろなことに取り組んでいます。

がつ 1月



でぞめしき あと
出初式の後、
まち なか こうしん
街の中を行進
しています。



ちいき たいせつ ぶんかざい
地域の大切な文化財
を火災から守る訓練を
しています。

がつ 2月



こうしゅうかい さんか ひと
講習会に参加した人
たちに119番通報の
仕方を教えています。

がつ 3月



ちいき ひと
地域の人た
ちに消火器の
つか かた おし
使い方を教え
ています。



あじむ いっしょ
「irmくんと一緒に」
じゅうたく かじ ぶせ
住宅の火事を防ぐため
に必要のことを呼びか
けています。

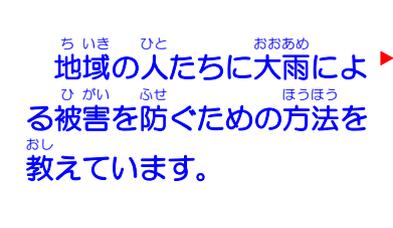
がつ 4月



い どうしょうぼうしょ
移動消防署という
きょうじ さんかしゃ きねん
行事で、参加者に記念
きつえい
撮影をしてもらって
います。



がつ 5月



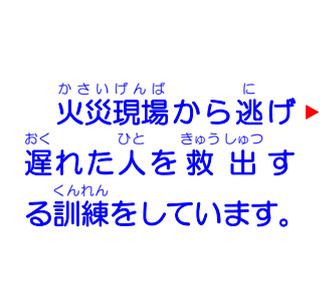
ちいき ひと おおあめ
地域の人たちに大雨によ
る被害を防ぐための方法
を
おし
教えています。



きゅうじょたいいん
救助隊員がロープな
つか ひと たす
どを使って、人を助ける
くねん
訓練をしています。



がつ 6月



かさいげんば に
火災現場から逃げ
おく ひと きゅうしゅつ
遅れた人を救出す
くねん
る訓練をしています。



ちゅうがくせい しょうぼうしょ
中学生に消防署の
しごと たいけん
仕事を体験してもらっ
ています。



がつ
7月



きゅうじょたいいん かわ
▲ 救助隊員が川でおぼれ
ひと たす くんれん
た人を助ける訓練をして
います。



ふく き みず
▲ 服を着たままで、水
うに浮いて助けを待つ
ほうほう おし
方法を教えています。



ようちえん ほいくえん
◀ 幼稚園や保育園のみ
んなと「火あそびはし
ません」などと書いた
たんざく たけ かざ つ
短冊を竹に飾り付けて
います。



がつ
8月

ほいくえん こ
▶ 保育園で、子どもたちに
ただ はなび かた おし
正しい花火のあそび方を教
えています。



なつまつ こ
◀ 夏祭りで、子どもた
ちしょうかき つか かた
ちに消火器の使い方
おし
を教えています。

がつ
9月

あけち
▶ 「明智かめまる」と
いっしょ きゅうきゅうじどうしゃ
一緒に救急自動車の
ただ りよう よ
正しい利用を呼びか
けています。



がつ
10月

ほいくえん せんせい しょき
▶ 保育園の先生に初期
しょうか ほうぼう おし
消火の方法を教え
ています。



ようちえん ほいくえん
◀ 幼稚園や保育園の
みんなに消防自動車
しょうぼう じどうしゃ
を見せ
ています。

がつ
11月

グラウンドゴルフ ▶
たの ひと
フを楽しむ人た
しょうか き つか かた
ちに消火器の使い方
おし
を
教えています。



しょうぼうたいいん たか たて
◀ 消防隊員が高い建
もの かし お
物で火事起きたとき
くんれん
の訓練をして
います。



がつ
12月

じゅうみん
▶ 住民のみな
いのち すく
んに命を救うた
てあて ほうぼう
めの手当の方法
おし
を
教えています。



か じ はっ けん しょう か
火事の発見から消火まで

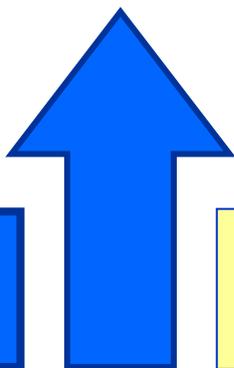
か じ はっ けん ひ と ばん づ ほう しょう ほう じ どう しゃ し ゅ つ どう しょう か かつ どう お こ な
火事を発見した人の119番通報により消防自動車が出動して、消火活動を行います。



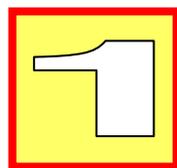
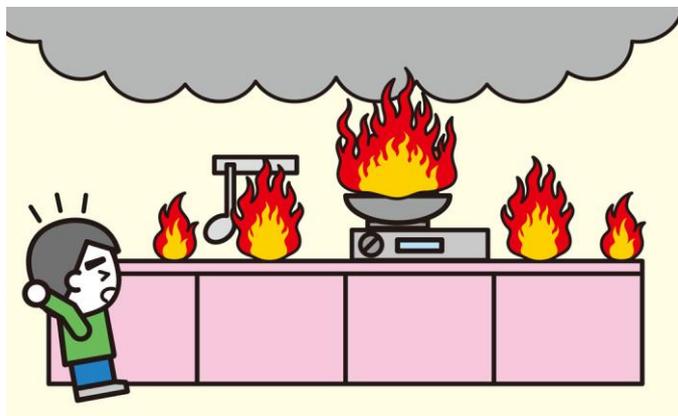
か じ
火事だ!!



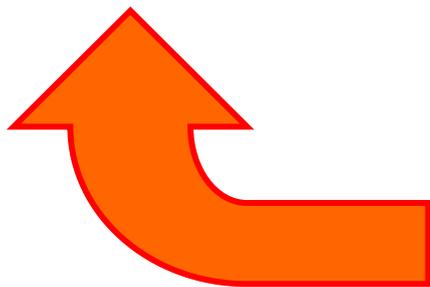
3



か じ げん ば っ
火事の現場に着いたら、
ほう す い しょう か
放水して消火します。



2



か じ じ ゅ し ん しょう ほう し れ い し つ しょう ほう じ どう
火事を受信した消防指令室は、消 防 自 動
し ゅ し ゅ つ どう し れ い
車が出動するよう指令します。



かじき 火事に気づいたら...

- ◆ あわてず安全なところまで、移動しよう。
- ◆ 大声で近くの大人に知らせよう。
- ◆ 落ち着いて「119番」に通報しよう。



しょうぼう かいし きゅうきゅう
 消防：「火事ですか？ 救急ですか？」

あなた：「火事です。」

しょうぼう ばしょ
 消防：「場所は、どこですか？」

あなた：「〇〇市〇〇町〇〇番地です。」
 「近くに〇〇があります。」

しょうぼう なに も
 消防：「何が燃えていますか？」

あなた：「〇〇が燃えています。」

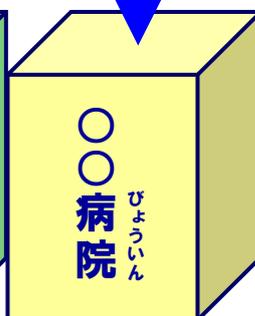
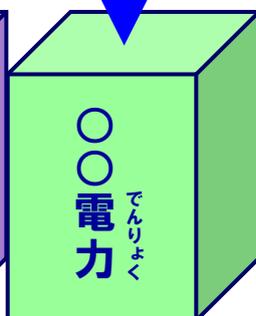
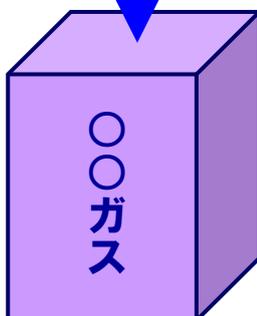
しょうぼう なまえ でんわばんごう
 消防：「あなたのお名前と電話番号は？」

あなた：「名前は〇〇〇〇です。」
 「電話番号は、△△-△△△△です。」



しれい 指令

れんらく 連絡



火あそびはしません！



こどもひの火あそびによるかじひの火事によって、人が亡くなったり、けがをしたり、悲しい出来ごとお事が起きています。

しょうぼうしょ消防署のみんなから、ねがひがあります。

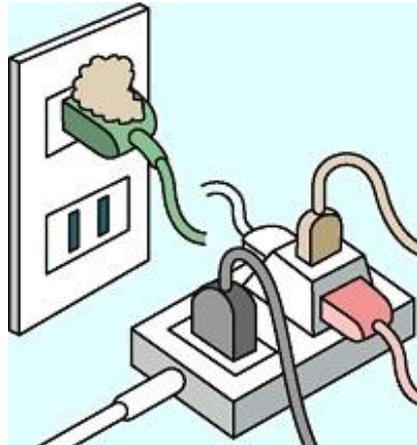
ぼくたち、わたしたちは、ぜったいひはしませんとやくそく約束してください。



火事を起こしません！

みんなのおうちには、かじひの火事を起こす原因となるものがたくさんあります。

おうちの人やお友だちと一緒にかじひを一緒に起こさないためには、どうしたらいいのかかんがえてみてください。



住宅用火災警報器はみんなの味方です

【 みんなやおうちの人の命を見守ってくれます 】

※ 一般社団法人 日本火災報知機工業会
キャラクターマスコット
「といかエル」



じゅうたくよう かさい けいほう き
これが住宅用火災警報器だよ！
みんなのおうちのどこにあるかな？



この住宅用火災警報器は、火事の際に出る煙や熱を感じて、音や機械の声で火事が起きたことをおうちにいる人に知らせてくれる器具です。

この器具があれば、火事に早く気付くことができ、早く逃げることができるので、みんなが住む住宅には、必ずこの器具を取り付けてください。

取り付ける場所は、寝室、2階以上に寝室がある場合は階段、日頃から火を取り扱う台所です。

この器具は、みんなやおうちの人の命を1日も休まずに見守ってくれる器具ですので、音が鳴るのかを定期的に点検したり、取り付けから10年を過ぎていたら、取り替えてください。



ひつよう ばしょ

< 必要な場所 >



しん 寝 室

かい 階 だん 段

だい 台 どころ 所



会 計 課 〒621-0851 亀岡市荒塚町1丁目9番1号 TEL0771-22-9580

消 防 本 部 〒621-0851 亀岡市荒塚町1丁目9番1号

総 務 課 TEL0771-22-9580

消 防 課 TEL0771-22-9581

指 令 課 TEL0771-22-9582

亀岡消防署 〒621-0851 亀岡市荒塚町1丁目9番1号

予防課庶務係 TEL0771-22-0119

予防課予防係 TEL0771-22-9583

警 防 課 TEL0771-22-9584

東 分 署 TEL0771-23-0119

園部消防署 〒622-0011 南丹市園部町上木崎町大將軍19番地2

予防課・警防課 TEL0771-62-0119

八木出張所 TEL0771-42-3119

日吉出張所 TEL0771-74-0119

美山出張所 TEL0771-75-0119

丹波出張所 TEL0771-82-0119



がっこうめい
学校名：

な まえ
名 前：

